

おはぎとおむすびの「サザエ」 2025 年度グッドデザイン賞・ベスト 100 受賞！

サザエ食品株式会社（本社：札幌市中央区 代表取締役社長：石水 創）は、おはぎとおむすびのブランド『サザエ』で「2025年度グッドデザイン賞・ベスト100」（主催:公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。昨年、今まで以上に多くの世代に愛されるサザエを目指しリブランディングを実施。コンセプトをはじめロゴや店舗、パッケージなどを刷新しました。

これらがグッドデザイン賞の受賞対象の中から、明日を拓くデザインや未来を示唆するデザイン上位100件に贈られる「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれました。



GOOD DESIGN AWARD 2025

BEST 100

■サザエのはじまり

1957 年、函館の朝市にできた小さな食堂「サザエ」が、サザエ食品のはじまりです。

おはぎは最初、サザエの母さん「創業者 野村とみ」が、従業員や子どものおやつとして作っていました。大人のげんこつくらいのおはぎを見たお客さんから「おいしそうだね」と言われ、おすそわけしていました。試しに市場の中で売ってみると、あっという間に売り切れに。サザエは食堂から、おはぎのお店になりました。

■リブランド概要

ブランドコンセプトは「手のひらに、想いをのせて。」

創業当初の原点に立ち返り、「おはぎ」とおはぎ作りの技を活かした「おむすび」に焦点を合わせました。これからも北海道民の皆様の暮らしに寄り添い、世代を超えて愛されるサザエを目指していきます。

■グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、デザインによって私たちの暮らしや社会をよりよくしていくための活動です。1957年の開始以来、シンボルマークの「Gマーク」とともに広く親しまれてきました。製品、建築、ソフトウェア、システム、サービスなど、私たちを取りまくさまざまなものごとに贈られます。かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインにとらえ、その質を評価・顕彰しています。

さらに、複雑化する社会において、課題の解決や新たなテーマの発見にデザインが必要とされ、デザインへの期待が高まっています。グッドデザイン賞は、審査と多様なプロモーションを通じて、デザインに可能性を見出す人びとを支援し、デザインにできること・デザインが生かされる領域を広げ、私たちひとりひとりが豊かに、創造的に生きられる社会をめざしています。

また、デザインの優劣を競う制度ではなく、審査を通じて新たな「発見」をし、Gマークとともに社会と「共有」することで、次なる「創造」へ繋げていく仕組みです。

■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

長い歴史の中で商品の軸を曖昧にしていた老舗食品会社が創業の精神に立ち返り、ブランドの世界観を作り直した。「おはぎ」と「おむすび」を象徴化したロゴ、小豆と梅干しの間のような色合いを基調に、パッケージ、店舗、WEBまで一貫して顧客に伝える設計を実現。

地域に根差した手仕事の温もりは若い世代にも届き、顧客層拡大や売上の向上をもたらした。北海道の食文化を未来へと受け継ぐ持続可能なモデルを示した点を高く評価した。

■会社概要

社名：サザエ食品株式会社

本社所在地：〒064-8644 札幌市中央区宮の森4条1丁目1番35号

代表取締役社長：石水 創

事業内容：菓子・米飯類製造販売及び飲食業

設立：2015年6月1日

HP： <https://www.sazae.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

サザエ食品株式会社 商品部 TEL：090-1160-6534

広報担当：及川(オイカワ)